

政令番号 118 cis-1,2-ジクロロエチレン

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成19年度、農業以外）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・移動量合計
		大気への排出	水域への排出	土壌への排出・所内埋立	排出量合計	下水道への移動量	廃棄物搬出	移動量合計	
1	北海道		1.9E+2		190.1				190.1
2	青森県		6.9E+0		6.9				6.9
3	岩手県		9.5E+0		9.5				9.5
4	宮城県		3.0E+1		30.2				30.2
5	秋田県		9.2E+1		92.0				92.0
6	山形県		3.1E+0		3.1				3.1
7	福島県		1.6E+2		160.8		4.6E+3	4,600.0	4,760.8
8	茨城県								
9	栃木県		4.0E+1		40.2				40.2
10	群馬県		2.2E+1		22.0				22.0
11	埼玉県		3.8E+2		383.3				383.3
12	千葉県	2.0E+2	9.5E+0		209.5				209.5
13	東京都		2.0E+0		2.0				2.0
14	神奈川県		4.7E+1		46.8				46.8
15	新潟県		1.1E+1		11.3				11.3
16	富山県		1.3E+1		12.8				12.8
17	石川県		4.6E+2		455.3				455.3
18	福井県		2.6E+1		26.2				26.2
19	山梨県		1.7E+1		17.4				17.4
20	長野県		3.7E+1		37.1				37.1
21	岐阜県		1.8E+2		177.7				177.7
22	静岡県		2.1E+2		212.3				212.3
23	愛知県		3.4E+2		342.2				342.2
24	三重県		1.2E+2		122.8				122.8
25	滋賀県		1.7E+0		1.7				1.7
26	京都府		3.2E+2		318.4				318.4
27	大阪府		2.0E+1		20.4				20.4
28	兵庫県		4.6E+1		45.9				45.9
29	奈良県		2.3E+0		2.3				2.3
30	和歌山県		1.8E+1		17.5				17.5
31	鳥取県			2.0E-1	0.2				0.2
32	島根県		5.7E+0		5.7				5.7
33	岡山県		4.0E+0		4.0				4.0
34	広島県		1.6E+1		15.7				15.7
35	山口県	5.8E+1	6.1E+1		119.3				119.3
36	徳島県	7.0E+1	2.0E+0		72.0				72.0
37	香川県		1.0E-1		0.1				0.1
38	愛媛県		5.3E+1		52.8				52.8
39	高知県		9.0E+1		89.9				89.9
40	福岡県		8.0E-1		0.8				0.8
41	佐賀県		9.5E+0		9.5				9.5
42	長崎県		5.6E+0		5.6				5.6
43	熊本県		1.3E+2		134.8				134.8
44	大分県		2.4E+1		23.8				23.8
45	宮崎県	2.0E+1	1.6E+2		177.2		9.2E+4	92,000.0	92,177.2
46	鹿児島県		1.1E+1		11.0				11.0
47	沖縄県		2.2E+1	4.0E-1	22.2				22.2
全 国		3.5E+2	3.4E+3	6.0E-1	3,762.3		9.7E+4	96,600.0	100,362.3

注1) 農業は使用先別使用量として別表に示す。